

NEW 新刊 入りました!!

社会教育、生涯教育に関する情報提供として、新しく書籍を入れました。随時貸し出しをしています。当センターで閲覧することもできます。ご利用ください。

H31.3.1

	書名	著者名	出版社	発行年月日
公民館職員の方向け	公民館Q & A 社会教育法第二十三条と公民館諸問題を考える	朱膳寺 宏一	本吉出版	2018/2/14
	社会教育法第二十三条と公民館諸問題を考える。朱膳寺宏一さんが、月刊公民館に連載した公民館Q & A全18回を一举掲載。読者の要望に応じて販売実現。			
	第4版 地域防災とまちづくり	瀧本 浩一	イマジン出版	2016/11/1
	大震災が暮らしを襲うと政府が予測。みんなが参加して防災・減災の地域力を強め、災害図上訓練がまちづくりをかえる。まちづくりと防災を知り尽くした著者が全国で実践指導。わかりやすい提言が好評!			
	地域再生入門 寄りあいワークショップのチカラ	山浦 晴男	ちくま新書	2015/11/10
地域再生のためには、地域住民が内発的に立ち上がるしかない。住民自らが基本哲学をもち、ビジョンを描いて実現の具体的な手立てをとりまとめ、地元行政や議会、NPOをはじめとする団体や人々を巻き込んでいくのが一番なのだ。地域再生を誰にでも、どこでも実践できる入門書としたい(本文より)				
	自信がつくプレゼンテーション 引きつけて離さないテクニック	大森 康文	FOM出版	2018/1/30
「読む」資料から「見せる」資料に変身させるコツを紹介!聞き手を納得させるプレゼンテーションテクニックを伝授!具体的なプレゼンテーションを実践動画で確認できる!				
社会教育関係者の方向け	縮小まちづくり 成功と失敗の分かれ目	米山 秀隆	時事通信出版局	2018/4/26
	人口減少時代においては、まちを維持可能な範囲にたため、残していくエリアの価値を最大限高め、同時に必要とされるマネーと人材をエリア内に囲い込む戦略が求められる。人口減少時代にまちが生き残れるためのこうした戦略、いわば、縮小まちづくりの戦略がどのようなものであるかを探っていく。			
	ワールドカフェをやろう 新版 会話がつながり、世界がつながる	香取 一昭・大川 恒	日本経済新聞出版社	2017/4/4
	会話がつながり、世界がつながる。誰もが楽しく語り出す!あなたはもう体験しましたか?会社、コミュニティ、病院、大学、読書会…静かなブーム続く画期的な対話手法!			
	住民参画による社会教育の展開 社会教育委員のあゆみと役割	(一社)全国社会教育委員連合	(株)美巧社	2008/10/30
	単に(社)全国社会教育委員連合の歴史書にとどめず、戦後の社会教育の歴史の中に社会教育委員制度及び全国社会教育委員連合の歴史を位置づけることによって、改めて社会教育委員制度の今日的な意義を明らかにすることを意図して刊行された。			
	ファシリテーションを学校に! 深い学びを促進する	青木 将幸	ほんの森出版	2018/7/10
	学習者の深い学びを促し相互交流を深める、ファシリテーションの手法を学校に!子どもたちの興味・関心を湧き立たせ、学習を学び手の「自分ごと」にすることで、生き生きとした表情に。プロのファシリテーターのアイデアと考え方が一冊に詰まっています。			
	必要な情報を手に入れるプロのコツ	喜多 あおい	祥伝社	2018/8/20
	テレビ番組リサーチャーの著者が、テレビの現場で培った「調べる」コツを紹介。集めた資料を「情報」に変える一相手に伝わる「報告書」と、必勝「プレゼン」術。			
心を育む学校のチカラ 学校と家庭・地域の協働を生かして	全国連合退職校長会	東洋館出版社	2018/3/19	
学校や家庭・地域における、子どもの健やかな「心」を育む教育活動等を収録・編集し、「学校の力」をキーワードとして、広く紹介。				
地域振興論	小島 照男	税務経理協会	2012/1/1	
この20年余にわたり、日本の諸地域は衰退し、様々な振興策は英知を集めて実践されたものの、大きな成果をあげるには至っていません。日本経済の複合的転換に関する報告書。				
学びを結果に変えるアウトプット大全	樺沢 紫苑	サンクチュアリ出版	2018/8/3	
あなたの成長を加速させる80の方法。すべての能力が最大化する。日本一情報を発信する精神科医が贈る、脳科学に裏付けられた伝え方・書き方・働き方。				

一般の方向け	スマホが学力を破壊する	川島 隆太	集英社新書	2018/10/24
	スマホをやめるだけで、偏差値が10上がります。「脳トレ」の川島教授が明らかにした、脳とスマホの驚くべき関係！			
	“大人になっても困らない子ども”を育てる	斎藤 哲瑯	悠光堂	2016/3/31
	「家庭が楽しい」「親子の信頼関係がいい」と答える子どもたちは、学校が楽しく、友だち関係もよく、家の手伝いや地域活動も積極的に行っている傾向がみられます。信頼関係は一朝一夕にできるものではなく、日々の生活の中から生まれるものです。子どもの欠点をあげつらうのではなく、まずは子どもを信じ、子どもの話に耳を傾けることが最も大事なことです。（本文より）			
	子どもが教えてくれた世界 家庭社会学者と息子と猫と	片岡 佳美	世界思想社	2018/10/16
	必要なのは、空気を読みつづける忍耐力より、他者との違いを受け入れる忍耐力。風通しのいい社会を作るヒントがここにある！			
	関係人口をつくる 定住でも交流でもないローカルイノベーション	田中 輝美	木楽舎	2018/2/1
	人口減少地域を救う新しいキーワードは「関係人口」だ！“移住”しなくても、地域を学びたい！関わりたい！過疎先進県・島根の取り組み「しまこトアカデミー」から、地域との多様な関わり方を考える。			
配色デザイン インスピレーションブック	Power Design Inc	ソシム(株)	2018/7/24	
「あ、こんな感じ」と、理論的ではなく直感的なアイデアのヒントが何か見つかるはず。新感覚のデザイン本。				
新移民時代 外国人労働者と共に生きる社会へ	西日本新聞社	(株)明石書店	2017/11/30	
100万人を突破した日本で働く外国人。単純労働を実質的に担う技能実習生・留学生等の受け入れ拡大が「移民政策をとらない」とする政府のもと進められている。建前と本音が交錯する制度のひずみを国内外の現場取材によって浮き彫りにし大きな反響を呼んだ。来たるべき社会を見据え、共生の道を探る現場からの報告。				
外国人の子ども白書 権利・貧困・教育・文化・国籍と共生の視点から	荒牧 重人・夏井 緑 他	明石書店	2017/4/6	
人権・福祉・教育・文化(言語)、家族、滞在条件などの視点から、外国人の子どもの現状を正確に把握、データおよび支援現場からそのリアルな姿が見えてくる。				

※貸出期間2週間(5冊まで)



島根県立東部社会教育研修センター
 学習相談窓口：井上
 (0853)67-9060